

お元気ですか？

ogenkidesuka

第74号

公立富岡総合
病院ニュース

熱中症の予防と対応について

最新レーザー治療機を導入しました！

看護部長就任の挨拶／退院調整看護師誕生

職場紹介 経営戦略課／地域医療連携だより

白鳥座：アルビレオ 撮影者：佐藤尚文



天の川にうかぶ白鳥座、その頭部に位置する星がアルビレオです。肉眼では一つの星に見えますが、望遠鏡で見ると朱色の星と青い星からなる二重星です。その美しさから“北天の宝石”と呼ばれています。(13cm反射望遠鏡で撮影)

発行

富岡地域医療事務組合

公立富岡総合病院

〒370-2393 群馬県富岡市富岡2073-1

☎ 0274-63-2111 📠 0274-64-1406

✉ tomihp@mail.gunma.med.or.jp

🌐 <http://www.tomioka-hosp.jp>

熱中症の

内科 齋藤 康之

予防と対応について

7月に入り、熱中症により注意が必要な季節となってきました。

昨年の5月から9月の熱中症による救急搬送人員数は55852人でした。7月が最も多く、高齢者（65歳以上）が全体の50.2%と半数以上を占めています。熱中症は、時に命にかかわる疾患であり、昨年は105人の方が亡くなっています。なお、群馬県は都道府県別人口10万人当たりの救急搬送数では和歌山県、熊本県、岡山県に次ぐ第4位

（60.16人）であり、高温多湿とされる日本の中でも、より熱中症への注意が必要な県であるといえます。

気象庁によりますと、今年の夏の平均気温は平年並みまたは高くなると予想されています（平成28年5月時点）。

熱中症とは暑い環境における身体適応の障害によっておこる状態の総称とされ、環境や身体、行動を要因として引き起こすとされています。

室内でも室温・湿度が高

い環境では熱中症になりやすいため、扇風機や冷房などを（室温が28度を超えないように）上手に使用し、外出時には日傘や帽子を着用し、直射日光にあたらないように注意しましょう。

汗をかくことで身体は体温調整を行っていますので、こまめな水分・塩分摂取を心がけましょう。この時、糖尿病の方は糖分を含む飲料水の取りすぎには注意が必要です。

激しい運動や長時間の屋外作業などでは無理をせ

ず、適度に休憩を取りましょう。

めまいや吐き気、頭痛、倦怠感などがある場合には熱中症の可能性があります。日差しを避け、風通しのよい涼しい場所へ避難し、水分摂取を行いましょう。脇の下や太ももの付け根などを冷やすことは応急処置にもなります。自力で水が飲めなかったり、意識がない場合には救急車を呼びましょう。体調がなかなか改善しないときにも早めに医療機関への受診を検討してください。



看護部長就任の挨拶

公立富岡総合病院 看護部長 岩瀬貴子



皆さま、はじめまして。

平成28年4月より、看護部長に就任いたしました岩瀬貴子と申します。

当院(前 富岡厚生病院)で新人看護師として働き始め、以来当院で看護を実践して参りました。

公立富岡総合病院は地域で唯一の急性期医療を担っています。

構成市町である富岡市と甘楽町の人口は約6万3千人であり、65歳以上の高齢者割合は30%を超えています。地域全体で必要な医療サービスを提供できるよう、同じ富岡地域医療事務組合の公立七日市病院や在宅医療支援センターと連携して、途切れない地域連携を実現し協働していきたいと考えます。

当院看護部では「一人一人を慮り、最善最適な看護を目指す」をスローガンにあげています。

おもんばかり

『慮る』…とは、

まず、患者さんを慮ることです。自分がその人だったらどう思うか、相手の立場に立って考えることです。ただ、その人と自分は異なる自律した人間です。相手を一人の自律した存在として尊重し、その人はどう思っているのか、何を望んでいるのか確認することも大切です。その両方の視点を持つことで、人に優しい看護ができると考えます。

次に、一緒にチーム医療を実践する仲間を慮ることです。チームで同じ考えや価値観を持つことが大切なのではなく、異なる意見や価値観を持つ多様性を認めることが大切だと考えます。自分のことも相手のことも大切にできるチームでありたいと思います。

当院の理念にある「患者中心の医療・看護」を実践し、患者さんに受診できて良かった、この病院なら安心だと言っていただけ、地域から必要とされる病院・看護部にしていける所存です。皆さまからのご指導・ご協力を頂きながら務めていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

最新レーザー治療機 ホルミウム・ヤグレーザー を導入しました！

～メスを使わない最先端のレーザー手術が可能に～

泌尿器科 医長 古谷洋介



レーザーを使用することにより尿路結石や前立腺肥大症の**内視鏡手術**を低侵襲かつ効果的に行う事が、**当院でできるようになりました！**

ていしんしゅう
＊低侵襲手術とは：患者さんの負担（出血・痛みなど）が少なく、早期回復が見込める手術

ホルミウム・ヤグレーザーとは？

ホルミウム・ヤグレーザーは医療用のレーザーで、水への吸収率が高く組織到達深度（人間の身体に影響を与える深さ）はわずか0.4mmで、レーザーファイバーの先端を組織から5.0mm離すと組織に影響を与えません。泌尿器科の内視鏡手術において尿道・膀胱・尿管内が水で満たされた状態では正常な組織に影響を及ぼすことなく照射できます。2.0mm以下の距離で使用すると組織の切除とともに止血を行う事ができます。また尿路結石への破碎効果も非常に高く、ホルミウム・ヤグレーザーは主に泌尿器科領域で尿路結石や前立腺肥大症の治療に使われています。



尿路結石の治療

ホルミウム・ヤグレーザー（バーサパルスセレクト80W）が導入され経尿道的尿管結石破碎術（TUL）の治療が当院で、できるようになりました。TULは、細径の尿管鏡という特殊な内視鏡を尿道から挿入し、内視鏡の先端を尿管あるいは腎盂内の結石まで導き、結石を直接観察しながら破碎装置で破碎し除去する手術です。レーザーは組織への熱侵襲が極めて少ないため治療部位以外への損傷を抑える事ができ、硬い結石でも破碎効果が高いため治療効果も高い治療です。また、尿管に挿入する内視鏡がさらに細くなり、最新式の柔らかい内視鏡とレーザーを使うことで、尿管結石だけでなく以前は届かなかった腎臓内までの上部尿路までの治療が安全にできるようになりました。以上のようにレーザーを使用したTULは現在、尿路結石治療において必要不可欠な手技となっております。当院では、ホルミウム・ヤグレーザーの導入により、入院期間や完治までの期間も短く、早期の社会復帰が可能となりました。



☆尿路結石の主な症状

結石が存在する場所により腎結石、尿管結石、膀胱結石などがあります。尿管結石の症状は、突如発生するわき腹や背中、腰の非常に激しい痛みです。これを疝痛(せんつう)発作といいます。

また、血尿も典型的な症状です。血尿の多くは粘膜と結石がこすれるために生じます。腎結石自体は、無症状である事が多いのですが、腎結石が尿管内に落下することで、強い痛みの症状が発生します。膀胱結石は排尿障害がある方で発生することがほとんどで、残尿感や頻尿、血尿などの症状を起こします。



前立腺肥大症の治療

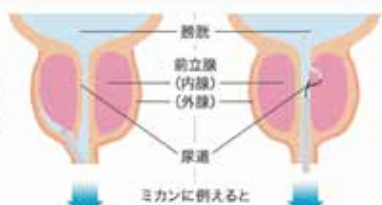
前立腺肥大症に対するレーザーを使用した内視鏡手術である“HoLEP”(ホーレップ)＝経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術とは、内視鏡とレーザーを利用した手術であり、出血や痛みを少なくし患者さんに負担の少ない手術が可能です。従来、前立腺肥大症における標準的な治療法は、経尿道的前立腺切除術(TUR-P)でした。TUR-Pとは、内視鏡手術器を尿道より挿入し、尿道の閉塞原因である前立腺の内腺(腺腫)を電気メスで削り取るものです。また非常に大きな前立腺肥大症に対しては下腹部を切開して開腹手術により前立腺被膜下摘除術が行われることがあります。

“HoLEP(ホーレップ)”という最新の手術方法は、内視鏡を尿道から前立腺に通し、レーザーファイバーと呼ばれる機器を前立腺の内側(内腺)と外側(外腺)の境目に挿入して行います。このレーザーファイバーでホルミウム・ヤグレーザーという種類のレーザー光を照射し、肥大した内腺(腺腫)を外腺から剥がしてくり抜きます(核出)。腺腫を核出し膀胱内に移動させた後、別の機器で腺腫を細切・吸引しながら摘出します。この“HoLEP”による治療法は、①TUR-Pに比べて出血量が少なく入院期間も短縮できる。②前立腺肥大症の再発の可能性が極めて少ない。③従来は開腹手術を必要とした大きな前立腺肥大症も内視鏡で治療可能、などの利点があります。

HoLEP

内視鏡を尿道から通し、レーザーファイバーを内腺と外腺の境目にあてて、先端から出るレーザー光で、内腺をくり抜く。

内腺を剥、外腺を皮に剥けると、皮から実を剥がすように切除する。実(内腺)から果汁(血液)があまり出ない。



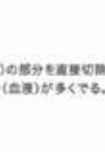
ミカンに例えると



TURP

内視鏡を尿道から通して、電気メスで尿道側から前立腺の組織を少しずつ切り取る。

実(内腺)の部分の組織を直接切除するため、果汁(血液)が多く出る。



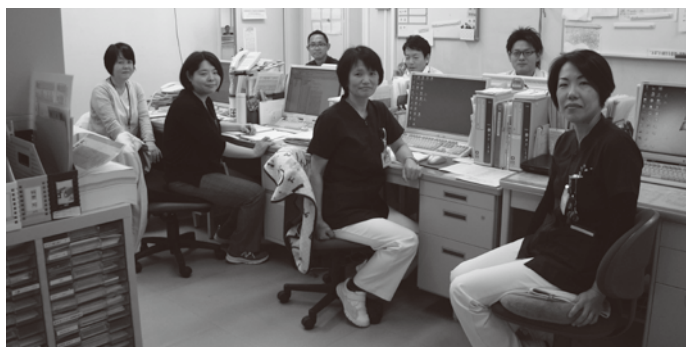
☆前立腺肥大症とは

50歳以上の男性に多く、60歳代では5割以上、70歳台では約7割の方が罹患しているといわれています。前立腺の特に内側の内腺が肥大することで尿の通り道が狭くなったり、膀胱を刺激して、尿が出にくい、残尿感、尿の回数が多いなどの症状を起こします。

☆詳しくは当院の泌尿器科医師・スタッフまでお気軽にお尋ねください。



退院調整看護師が誕生しました。



退院調整看護師として、公立富岡総合病院に外来受診、または入院した方へ、ご本人やご家族が安心して時期を過ごせますよう、また治療に専念できますよう、地域を含めた多職種で協力しながら支援しています。

具体的な業務内容の紹介です。

1.

退院支援

一人一人の病状を確認しながら、ご本人やご家族のお考えを伺い、退院後（地域へ戻る）を見据えた支援計画書を医療スタッフと協力し作成、支援を行います。

3.

地域との連携役

退院（地域へ戻る）に際し、地域の支援者や行政、その他の地域との連携調整を行います。また、他施設への転院時には、連携先の施設との調整を行います。

5.

院内退院支援委員会の運営

病棟・外来看護師、MSW、地域の訪問看護師と毎月委員会を開催し、情報の共有や事例検討を行い、臨床現場で病院スタッフが皆さまの声をしっかり聴くことができるよう、また院内外の専門家とのチーム医療が提供できるよう取り組んでいます。

皆様、お元気ですか？

初めまして、公立富岡総合病院「退院調整看護師」です。私達は 2015 年 2 月～退院調整看護師として、地域医療連携課 患者支援係に属し、医療ソーシャルワーカーや事務と一緒に机を並べながら日々活動しております。



2.

カンファレンス調整 （人と人をつなぐ役）

ご本人・ご家族・医師・看護師・その他医療スタッフ・地域の支援者等との調整を図り、話し合いの場や意見交換を行う場等を提供します。

4.

MSW（医療ソーシャルワーカー） との協働業務

福祉の専門家であるMSWと協働で業務を行うことで、お互いの専門分野を補完しあいながらよりよい支援・調整業務を目指しております。

ご本人、ご家族にとって検査・治療を行うことは、疾病への不安や緊張、生活や経済的にも不安な要因がたくさんあります。病院とはそのような状況だからこそ、看護師として皆さまを支えたいと考えながら活動しておりますので、何かありましたら、遠慮なく声を掛けてください。今後ともよろしくお願いします。

看護部 田貝 尚美、上野 美紀

職場紹介 経営戦略課



こんにちは経営戦略課です。経営戦略課と聞いて、どんなイメージがありますか？経営を戦略する？堅い暗いイメージですよね・・・ 今回、このような機会を頂いたので、経営戦略課を紹介したいと思います。

経営戦略課は南棟の2階にあり、課長以下6名で業務を行っています。業務は大きく分けて2つあります。企画業務と経理業務です。

企画業務は、病院の総合調整、新たな企画立案から遂行。工事や機器購入の中長期計画。地域での果たすべき役割を組み込んだ病院改革プランの作成。経営を踏まえ日々計画を立てる業務です。

経理業務は、財務・



予算に関することです。病院経営は多くのお金がかかります。人件費・材料費・薬品費をはじめ、消耗品・光熱水費等で、ひと月で億単位のお金が動きます。

収入・支出のバランスを考え、毎日数字と睨めつです。これから日々努力をし、より良い提案をしてより良い病院にしていきたいと思っています。

経営戦略課

高橋 愛



地域医療連携だより

平成28年度公立富岡総合病院主催 研修・市民公開講座予定のお知らせ

◎緩和ケアネットワーク研修会(ケア・カフェとみおか)

日時 平成28年9月30日(金)／平成29年2月17日(金)

参加対象者 西毛地域において、医療・介護・福祉のケアに従事している方



ケア・カフェ

◎すべての介護士のための看取りのケア研修会

日時 平成28年10月29日(土)

参加対象者 介護および福祉施設に従事する介護職員



介護士研修

◎緩和ケア研修会

日時 平成28年11月3日(木・祝)・6日(日)

参加対象者 がん診療に携わるすべての医療従事者



緩和ケア研修会

◎公立富岡総合病院市民公開講座

日時 平成28年11月18日(金)

参加対象者 どなたでも参加いただけます

◎人生の最終段階における意思決定支援相談員研修

日時 平成28年11月19日(土)

参加対象者 医療・介護・福祉に従事している方



緩和ケア研修会

◎すべての看護師のための看取りのケア研修会

日時 平成29年1月7日(土)・8日(日)

参加対象者 医療・介護・福祉施設に従事している看護師

※日程は変更になる場合があります。事前に通知をいたしますのでご確認ください。
また、ホームページでもご確認ください。

お問い合わせ先

公立富岡総合病院 患者支援係

TEL:0274-63-2111 FAX:0274-64-1406

Email:tomihp@mail.gunma.med.or.jp